

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑多くの来場者でにぎわう会場内



←人だかりができた町職員による肥料づくり講習

★ 長島フェスタにぎわう 元 気な町長島を実感

12月7日、本町の年を締めくくる年内最後のイベント、平成26年度長島フェスタ（産業・福祉・健康祭り）が、町総合町民体育館でありました。

長島中学校吹奏楽部による演奏で幕を開けると、山口正成実行委員長が「町民を対象とした、福祉にも熱を注ぐ長島らしい祭り。一日有意義に楽しんで」とあいさつすると、川添健町長は「町民の元気のおかげで、バレイショやブリの単価が持ち直しつつある。これからも健康や福祉の充実に力を注ぎたい」と話しました。

来場者らは、町内産黒毛和牛肉の試食や販売などを堪能したほか、健康相談や福祉機器の展示コーナーでは実際に機器を試すなどして祭りを楽しみました。

祭りの最後には、餅投げに多くの来場者が参加し、我先にと餅を拾い集めました。

★ NPO 法人から苗木贈呈 景 観づくりに役立てて

12月9日、地球温暖化防止活動などに取り組む特定非営利活動（NPO）法人 HowTo21Club（吉井秀之理事長＝出水市）からシマトネリコの苗木20本が贈呈されました。

家庭から出る食用廃油のリサイクル運動などに携わる同法人の活動の一環で、吉井理事長は「長島町の景観づくりに、少しでも協力できれば」とあいさつしました。

シマトネリコは、沖縄などが原産の常緑広葉樹で、6～7月に花を咲かせます。



↑川添健町長に目録を手渡す吉井理事長（中央）ら



↑人権標語を発表する児童ら

★ 田尻小で人権の花運動閉会式 広 がる人権の輪

田尻小学校（西田佳代子校長）で、人権の花運動が、12月9日、閉会式を迎えました。

活動は、人権の花であるヒマワリを育てることで日常的に人権意識を持つことを目的としています。同校では、ヒマワリの種まきや水かけ、草取りなどをして、栽培活動を続けてきました。

川添健町長や地域の人権擁護委員らが出席した式では、各学年で考えた人権標語の発表があったほか、4年生の平藪聡汰君が代表し「活動を通じて多くのことを学んだ。これからも友だちと仲良くして、ヒマワリのように明るく過ごしたい」と話しました。